

市民活動サポートセンター運営協議会 第 19 回市民参加部会報告書

<開催日時> 令和6年2月8日(木) 13:30 ~ 15:30

<開催場所> 市民活動サポートセンター

<出席者>

市民参加部会： 依田委員・南山委員・谷合委員

市民協働課： 原口副主査・富沢主事

社会福祉協議会： 八東さん

広報委員会(コーディネーター連絡協議会)： 斎木さん

<欠席者>： 柴田委員

[配布資料] 次第

第 20 回市民参加部会開催案内

第 20 回市民参加部会作業スケジュール

第 19 回市民活動サポートセンター運営協議会 市民参加部会報告書

2024 年度市民活動団体パネル展示募集要項

2024 年度企業 CSR 活動紹介パネル展示募集要項

市民活動サポートセンター見取り図

FACE 5 階フロアー見取り図

参考資料 市民活動フェア有志の集い

次第

I 報告

1. ワークショップ企画の進捗状況について

12 月の部会以降シモジマノ担当者と連絡を取り合っていたが、5 月の GW での実施には企画の内容詳細が定まりきっていなかったため、1 月の段階で市民協働課として延期を決め、シモジマに連絡した。

昨年のワークショップ企画の反省として、“市民活動につながる要素”が必要ということになり、そうした要素を盛り込んで企画の詳細を検討してゆく必要がある。開催時期や内容については、企画案として今期の間を検討し直して 6 月以降の次期に申し送ることとなった。

2. センターイメージチェンジ事業

市民活動パネル展示参加団体募集状況確認

市民団体に向けては、市民協働課から登録団体への一斉配信メールで周知した。企業については商工振興課から月 2 回配信されるメールの 2/1 号で配信している。

企業パネルの展示場所・展示期間について確認

市民活動フェアに出展していただいた企業パネルは 1 月一杯で展示終了した。また、市民活動フェアに出展していただいた企業とは個別にふりかえりの場を設けてアンケート結果なども報告している。

議題 2 検討事項

2-1 広がったサポートセンターの活用について

市民活動サポートセンター見取り図と FACE 5 階フロアー見取り図を使って、このスペースの活用方法について、市民参加部会のセンターイメージチェンジ事業の中で検討することになった。

富沢さんから、現在、市民協働課で検討を始めた案について説明があった。キッズスペースや登録団体の打ち合わせスペース、交流利用スペースなどについて議論した。

また、現在のサポートセンターにはないが、会議用のスクリーンやぶろじゅくた一の貸し出しや実物展示スペース、小型のテーブルやホワイトボードがあるフリートークスペースなどがあると利用される可能性があることが議論された。

サポートセンターの利用者数の推移について、部会に開示していただきたいという要望があった。

参考：コピー機、輪転機については更新される予定。

受け付けやロッカーについては移動できない。

2-2 親子ワークショップ企画について

今回は議題には挙げなかったが、親子ワークショップについて、開催が次期になるとしても、内容や素案は今期で議論しておくことになった。

主要検討事項

開催時期：夏休み中がよい

対象者：小学生（低学年・高学年）とその親

注意：夏休みボランティア体験の中高生をワークショップのサポートボランティアとして受け入れる

目的：SDGs と関連付けた自由研究の材料になるものが作れるワークショップ
テーマや内容

市民活動につながる要素をとって、制作物に対して後からでも追加できる参加型の制作物をつくるワークショップにすることや、企業と市民団体がコラボレーションしたワークショップという企画案も議論された。

こちら側の意向と共に、担当していただくシモジマ側がどのようなことができるのかともすり合わせが必要。

骨格や詳細を今期に決めておいて、次期に引き継ぐ方が時期の部会にとっても最初に取り組めることができるので、スムーズに入れる。

2-3. 市民活動はじめの一步ワークショップ(南山委員)

親子ワークショップ企画と同様、市民活動はじめの一步ワークショップ企画案についても、3 月以降に素案を検討することとなった。

以上

<次回開催予定> 令和 6 年 3 月 14 日（木）13：30～

場所：市民活動サポートセンター予定

部会報告作成担当者

谷合委員 次回担当谷合